



会長 加藤 功
幹事 富樫 松夫

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

超我の奉仕

第2286回 例会会報 平成17年9月27日(火) 晴(本年度 第12回)

会長報告

加藤 功

ロータリーは職業奉仕団体であることを明確にしています。「ロータリーの綱領」には「有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し…」とあります。すなわち「ロータリーの目的は自分の職業(企業・事業)を倫理的、道徳的に高いものにしていくために奉仕の理想を学び、実践し、それを世の中に広めていくことにある」(2004年10月1日、地区大会、パストガバナー・横浜RC、上野孝氏講演より抜粋)。換言すれば、職業奉仕は職業倫理の向上と人格向上運動であると言えると思います。

職業(企業・事業)とは人間が生きていくための生活手段であり、企業にとっては私利利潤を追求するために生産活動を行う。企業に従事する職業人は、企業者(企業所有者・株主)であれば企業者利潤を、経営者であれば経営(役員)報酬を、雇用労働者であれば賃金を取得して自分と家族を扶養する生活手段として消費と貯蓄にあてて家計を賄う。他方、奉仕とは、この場合、自分以外の世のため、人のためになることです。経済学では、奉仕は用役の意味であり、財とともに生産活動によって産出される。従って、職業奉仕の倫理とは自分のために営む企業、職業が同時に世のため、人のためになる道である。あるいは、利己と利他の調和の道である。このように矛盾する(二律相反する)2つが1つの奉仕の心の道をつくる。つまり自己研鑽の心、自他包摂の理論がロータリーの根底をなす、といわれます。

フランク・コリンズが提唱した標語(モットー)「超我の奉仕」“Service Above Self”-1923、またアーサー・シェルドンが提唱した「最善の奉仕を行う者は最も多く報いられる」“He Profits Most Who Serves Best”があります。「自分のことよりも(と同時に)他人のことを大切に考える」という思想は、

共通であるが、他人に対する奉仕の優越性をより簡潔に表現した点では、コリンズの方が優れており、自分の幸せまで言及した点においては、シェルドンの表現がより完全であると云えます(2004年9月11日、職業セミナー、国際ロータリー理事2002-04、菅生浩三氏講演より抜粋)。

なお、余談かもしれませんが、ジグムント・フロイド(精神心理医学者)は不可解で自分で制御できない自我の構造を「自我」「エス」「超自我」の三層構造に分けて説明している。そのなかで、超自我とは欲動に振り回される自我を罰する「良心」のことである。「超我の奉仕」に擬えるならば、「良心に基づく奉仕」と解釈できないだろうか。

さて、9月23日には、オーヌマホテルで職業奉仕セミナーが行われました。基調講演として、演題「ロータリーの原点は職業奉仕」、講師 RI2500 地区パストガバナー 道下俊一氏でした。資料として「ロータリーの綱領」「ロータリーの道徳律」「4つのテスト」「大連宣言」「職業奉仕に関する声明」そして「ロータリアンの職業宣言」についてロータリーのあり方の視点からそれぞれの資料の特徴と私見、さらに現在のロータリーについての批判的見解とこれからのロータリーの方向が述べられました。

いずれにしても、われわれロータリアンは職業奉仕をロータリーの原点として、「超我の奉仕」「最善の奉仕者は最大の利得者」の倫理と人格形成訓をこれからの実践活動に生かしていかなければならないという決意を強くもちました

そのほか、9月25日には鶴岡 RAC の座禅例会が善寶寺で行われました。鶴岡ロータリークラブから参加された6名の皆様、早朝にもかかわらず大変あり有難うございました。

自分にも出来る温暖化防止

ストップ! アイドリング

会員スピーチ

佐藤 孝子



今月は新世代月間なので地区のインターアクト小委員会委員長として今年度の活動内容についてお話をさせていただきます。

8月4日～5日インターアクト年次大会が開催されました。内容についてはガバナー月信9月号に詳しく載っていますので、どうぞご覧下さい。

地区としてはじめて他地（第2820地区茨城）の地区外研修を受け入れましたが、ホスト校、スポンサークラブの皆様のおかげで大成功に終わりました。もう一つの地区の行事であります地区外研修が8月17日～19日に行われ、2泊3日で第2610地区南加賀インターアクトクラブを訪問して参りました。

石川県までバスでの長旅でしたが、受け入れをして頂いた第2610地区の皆様と意見交換ができ、とても貴重な研修旅行だったと思います。地区大会も50名のインターアクトクラブが参加して頂き無事終了致しました。地区の委員長としては、新しい年度に変わってすぐに大きな行事があるということで、いろいろな連絡が悪く、反省点、問題点がたくさんありました。これからのインターアクト連絡協議会で話し合って改善していきたいと思っています。

委員会報告

●出席委員会

委員長 阿蘇 司朗

本日の出席		前々回の出席	
会員数	45人	出席率	72.73%
出席数	29人	修正出席数	32人
出席率	65.91%	確定出席率	72.73%

●メイクアップされた方

藤川享胤君・樋渡美智子君・塚原初男君・真島吉也君・松浦 覚・君・加藤 功君・齋藤 昭君・佐藤孝子君・高橋良士君
富樫松夫君

●ビジター

菅原幸雄君（鶴岡西 RC）

○年間皆出席

10年 加藤恒介君

1年 富田喜美子さん

○8月100%以上出席者

300% 1名 藤川享胤君

200% 1名 佐藤孝子君

175% 2名 加藤 功君・塚原初男君

150% 4名 真島吉也君・佐々木喆彦君

佐藤友行君・富樫松夫君

125% 12名 若生恒吉君・阿蘇司朗君

樋渡美智子君・本間喜美子君

石田 雄君・加藤恒介君

丸山隆志君・御橋義諦君

嶺岸禮三君・越智茂昭君

富田喜美子君・上野欣一君

100% 5名 阿部純次君・秦 幸助君

齋藤 昭君・白幡憲一郎君

桜井 隆君

●フログラム委員会

委員長 嶺岸禮三

10月の予定

10月 4日（火）会員スピーチ 榎本政規君

10月 11日（火）「四つのテスト」記念碑前でセレモニーと写真撮影があります。

詳細は下記参照。

10月 18日（火）ゲストスピーチ 野村證券(株)

金融経済研究所経済調査部

シニア・エコノミスト 美和 卓氏

10月 25日（火）ゲストスピーチ

鶴岡 RAC 小野寺志津香さん

10月 11日（火）例会のタイムテーブル

（雨天延期）

12:30 開会点鐘

食事

12:45 会長報告

12:55 幹事報告

13:00 旧体育館跡地へ移動

13:10 写真撮影

13:15 社会奉仕委員会スピーチ

13:25 第一ホテルへ移動（現地解散）

スマイル

菅原幸雄君（鶴岡西 RC） 地区大会大変お世話になりました。今後共よろしくお願い致します。

佐藤孝子君 スピーチ聞いて頂きありがとうございました。米山功労者賞のお礼。

塚原初男君 GSEの研修ガイド役、去る9月13日、訪問先の NEC 杉本さん、訪問先予備として待機していただいた山形日産の足立さんはじめ皆様からのご協力により滞りなく終了させて頂きましたので。

富樫松夫君 ①菅原地区大会実行委員長、地区大会大変ご苦勞様でした。②佐藤孝子さん、スピーチありがとうございました。③地区大会で多数の表彰を受けられたこと、おめでとうございます。